

事業所名

児童発達支援 時のひかり

支援プログラム

作成日

令和 7年

3月

21日

法人（事業所）理念		私たちは、命の尊さを大切に、個の幸せ、家族の幸せ、地域の幸せを想像します。									
支援方針		法人の理念に基づき、利用児とご家族の願いを実現できるような質の高いサービスの提供に務めます。常に利用児とご家族に寄り添い、必要な求められる支援を行っていきます。									
営業時間		9時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	(距離・地域などにより応相談)
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	【健康管理には特に留意しながら生活リズムを整える】重度心身障害児、医療ケア児の個別の特性に合わせた生活サイクルを全身状態をよく見ながら整えていきます。 ①毎日のバイタルサインの測定 ②個々に応じた吸引、注入その他医療的ケアの実施 ③経口による食事の摂取のご相談・お手伝い									
	運動・感覚	【本児たちの持つ身体機能を引き出し高めていく】楽しいと感じることから大きな動作、微細な動きの発達や学習を促し機能訓練から歩行や体力向上の成長などを進めていきます。 ①個々に合わせた機能訓練プログラムの実施 ②個別療育プログラムの実施 ③時のひかり体操の実施 ④近隣へのお散歩 ⑤児童館への活動参加 ⑥近隣保育園との交流									
	認知・行動	【療育プログラムで視覚・触覚・感覚を広げる】安全の確立された場所での楽しい遊びや活動から興味や好きな物を探していきます。 ①テーブルワーク(絵カード・色カード・絵本の読み聞かせ・マッチング遊びなど)による個別療育プログラムの実施 ②幅広い内容での制作活動(絵の具や紙を使った制作、食材を使って触感などを感じていくクッキング制作など)									
	言語 コミュニケーション	【コミュニケーション能力の向上を引き出す】本児たちの意思の表出や伝わり方を確認・工夫しながらコミュニケーション能力の向上を引き出し成長させていきます。 ①様々な療育プログラムを他の利用児や職員と一緒に体験(音楽遊びやお買い物体験など) ②職員や他利用児さんとカード、的当てなどの簡単なゲーム(関わりから身振りや表情、発語を引き出していきます)									
	人間関係 社会性	【他者との関わりで社会性を伸ばす】職員や他利用児さんとの関わりから関係性を育んでいきます。 ①季節に合わせた行事に参加 ②様々なレクリエーション活動に参加 ③地域交流を通して近隣社会との関係性を高めていきます。									
家族支援		【困ったときや悩み事を相談できる】日常の些細な相談から支えていきます。 ①連絡帳でのやり取り ②電話や個別の面談 ③保護者会など				移行支援		【支援の輪を広げる】情報共有し将来を支援していきます。 ①学校・保育園・幼稚園・他施設・相談支援事業所との電話、書類、会議などによる情報共有 ②見学などで相互施設の理解を深めていきます。			
地域支援・地域連携		【共生社会を目指します】地域との積極的な交流をしていきます。 ①近隣の商店街のお店でのお買い物レクリエーション ②系列事業所による秋祭り開催に参加 ③近隣の事業所との合同イベント参加				職員の質の向上		【利用児とご家族の為に】職員の質とスキルの向上に妥協なく務め研修参加率90%以上を目指します。 ①内部での毎月の研修参加 ②外部研修への積極的参加 ③毎週朝の勉強会実施			
主な行事等		【季節ごとの行事】季節の行事に参加して楽しみながら心身の成長を助けます。 ①進級・入学・卒業などのお祝い会 ②こどもの日・ひな祭り・敬老の日・お月見会・節分・ハロウィーン・バレンタインなどの季節イベント ②遠足や初詣の外出レクリエーション ③夏祭りとクリスマス発表会に合わせた保護者会を年2回開催 ④保護者の皆様で集まってのカフェタイム交流会(今年から年3回程度予定しております) ⑤避難訓練									